



川東小だより

第5号

令和4年9月13日

新発田市立

川東小学校

実りのある2学期に

校長 岡崎 功一

2学期に入り、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。季節は、秋。玄関前に置いてある5年生が「米作り」の学習で栽培しているバケツ稲の稲穂も頭(こうべ)が垂れるほど実ってきました。子どもたちにとっても実りある2学期にしていききたいと思います。

2学期始業式に、子どもたちに次のような話をしました。紹介します。(始業式は、新型コロナウイルス感染予防のためリモートで行いました。)

<要約>

学校田の稲の穂先もこのように首を垂れるように実ってきました。(学校田の稲の写真を見せながら)季節は、秋に向かっていきます。皆さんにとっても実りのある2学期にしていきましょう。そこで、皆さんにとっての「実りのある」ということの意味ですが、それは、「自分の伸びや成長を感じることができる」ということだと思います。そんな2学期にしてほしいと思います。

「継続は、力なり」という言葉があります。この言葉の意味は、小さなことでも積み重ねていくと成果が表れ、自分の力になっていくという意味があります。何か一つ目標を決めたら、達成に向けて、がんばることを具体的に決めて積み上げていきましょう。例えば、次のように取り組むのもよいと思います。(以下の例を示して説明。)

もくひょう

目標
朝、おうちの人に起こされないで自分で起きる。

そのために
ゲームを毎日1時間以内にして、きまった時間にねる。



もくひょう

目標
にがてなマラソンで自分のきろくをのばす。

そのために
毎日グラウンドを〇しゅう走る。












目標に向かって、がんばることをこつこつと積み上げていけば、自分の伸びや成長を感じることができます。得意、不得意なことは、あると思いますが、苦手だからあきらめるのではなく、苦手なことでもこつこつ積み上げていくことが大切です。2学期が始まります。自分の伸びや成長を感じることのできる実りのある2学期にしましょう。

今学期は、マラソン大会や文化祭等の行事が計画されています。子どもたちが、様々な活動を通して、「がんばることができた。」「充実した活動ができた。」という実感を伴えば、子どもたちは、自己肯定感、自己有用感を感じ、大きく成長していきます。

今学期も保護者の皆様と学校と連携、協力しながら、子どもたちのよりよい成長のために取り組んでまいりたいと思います。どうぞよろしくおねがいたします。

— 令和4年度 前期 保護者学校評価アンケート結果 —

1学期末の学校評価アンケートの回答にご協力いただき、大変ありがとうございました。(回答率99%) 回答結果は次の通りでした。結果をもとに、川東小学校の教育活動がよりよくなるようさらに尽力していきます。

質問内容	かなりあてはまる	あてはまる	あてはまらない	かなりあてはまらない	肯定的評価	前年度比
おさんは、学校生活を楽しく送っている。	44%	50.6%	5.4%	0%	94.6%	
おさんは、学年の学習の内容を理解している。	17.5%	66.9%	15.6%	0%	84.4%	
おさんは、家庭学習を進んでいる。	16.3%	51.2%	27.1%	5.4%	67.5%	
おさんは、家庭や地域であいさつをしている。	25.9%	55.4%	18.1%	0.6%	81.3%	
おさんは、ゲーム、インターネット、SNS、動画配信等、家庭で決めたメディア利用のルールを守っている。	17.5%	44.6%	30.1%	7.8%	62.1%	
おさんは、健康のため、家族で約束した起床・就寝時刻を守って生活している。	30.7%	50.6%	18.7%	0%	81.3%	
学級の様子や友人関係について、おさんの話を聞くようにしている。	41%	56%	3%	0%	97%	
家庭学習の様子を見守り、励ましている。	24.7%	63.9%	10.8%	0.6%	88.6%	
おさんは、夢や目標を自分なりにもっている。	28.9%	49.4%	19.3%	2.4%	78.3%	

< R3年度の後期保護者学校評価(12月)と比較して >



…R3年度後期より評価大幅アップ



…R3年度後期より評価アップ



…前年度前期より評価ダウン

まず、最初の質問にある「学校が楽しい」と思えることが学習活動の基盤です。昨年度の12月に続けて、90%以上の肯定的評価をいただいています。今後も「職員全員が全校の担任」として、温かく子どもたちを見守っていきます。

【知】に関する項目では、「学習内容についての理解」について肯定的な評価を多くいただきました。(昨年度12月59.8%→本年度7月84.4%) 本年度の学校全体での子どもたちに「学ぶ楽しさ」「できる喜び」を感じさせるための日々の授業の工夫や改善を続けてきた成果が、子どもたちの姿に表れてきている結果だと思えます。今後、子どもたちのアンケート結果をふまえて、全校体制でさらによりよい授業を創っていきます。また、家庭学習の充実が課題だと感じています。家庭学習に関しては、子どもたちが「もっとできるようになりたい」「もっと知りたい・考えたい」と思えるような自主学習なども推奨していければと思います。引き続き、ご家庭での見守りや励ましをお願いいたします。

【徳】に関する項目では、「あいさつ」についての肯定的な評価が上がっています。(昨年度12月63.8%→本年度7月81.3%) 委員会の毎朝のあいさつ運動や中学校と連携したあいさつ運動などで少しずつ子どもたちの中に「あいさつの大切さ」が意識されてきている成果だと考えます。また、あいさつは日々の「心のバロメーター」にもなります。ちょっと今日はあいさつが元気ないなという時は、プラス何気ない会話ができていいですね。先日の音楽鑑賞会では、会場の文化会館の方々から「川東小の子どもたちのあいさつが素晴らしいですね」と褒めていただきました。「あいさつ」が川東小のよき伝統になっていくことに期待します。

【体】に関する項目では、「家庭でのメディアルールを守る」についてが、昨年度(肯定的評価 39.8%)よりも保護者評価は上がっているものの、今後も課題となる項目です。メディアコントロールができない→家庭学習に取り組めない→学習内容の理解が不十分という相関関係がアンケートからも読み取れました。メディアコントロール強調週間などの機会に子どもたちへの指導を継続しつつ、保護者の方々や子どもたちの健康とメディアについて考える機会をつくっていきたくです。家庭でのルールを話し合ったり、親子で一緒にメディア以外でふれあう時間をつくったりなどご家庭でお子様が上手にメディアと付き合いける工夫を今後ともお願いしたいと思えます。最後に、アンケートから多くのご家庭でお子さんと学校での話をよくしてくださっていることが分かりました。お家の方々との日々の何気ない会話で子どもたちは安心したり、元気が出たりします。また、会話の中で気になることがありましたら、遠慮なく学校にお知らせください。

＜自由記述より ー全校に関わる内容ー＞ ☆肯定的なコメント／▲改善につながるコメント

☆(前文略)授業や家庭学習や学校からの連絡についてもメディアは必須の時代です。世の中の出来事を知るツールは新聞だけではない中で、今回先生からのお返事はありがたかったです。メディアコントロールの取り組みについては賛成です。これからも続けていただけたらと思います。いつも心身の成長をサポートしていただきありがとうございます。今後とも宜しく願い致します。

☆濃厚接触者に指定されるかもしれないとなった時に、親身に対応して頂きありがとうございました。結果何もなく、自然教室にも途中参加させて頂きましたが、本人より「行けてよかった。楽しかった。」と聞けて本当によかったなと思えました。柔軟な対応ありがとうございました。

☆コロナ禍の中感染対策をしながら野外活動もしてください、子供も喜んでいました。

☆分散ではありましたが、授業参観で学校の様子が知れてよかったです。

☆学校で栽培した野菜を家に持ち帰り、家庭の食卓に並ぶことを楽しみにしています。普段はあまり好んで野菜は食べませんが、食育を通して野菜に興味をもっていることが嬉しいです。

▲コロナ禍が続き、プール中止やソーシャルディスタンス、黙食など人の関りが制限され、できないことがあり、大切なことを学ぶ時期なので今の子どもたちが少しかわいそうだと思う。

いまだ新型コロナウイルスによって学校の教育活動も様々な制限の中行われています。しかし、「子どもの学びをとめない」の思いをもとに、様々な工夫をすることで去年はできなかった活動や新しい取組もできるようになってきました。それも、保護者の皆様のご理解とご協力のおかげです。2学期以降の川東小の教育活動にも、ぜひ様々な形でご協力いただき、子どもたちの成長を共に育てていけたらと思います。今後ともよろしく願いいたします。

あいさつ習慣に取り組みました！

9月の生活目標は「すすんであいさつしよう」です。新学期がはじまる月は「あいさつ」にかかわる生活目標にしています。それは、「あいさつ」が心と心をつなぐ大切なものと考えているからです。川東小学校の子どもたちには、すてきなあいさつができるようになってほしいと願っています。

川東小学校では、9月5日(月)～9日(金)をあいさつ週間として取組を進めました。その際、あいさつのポイントとして「自分からあいさつ」するだけでなく「あいさつを返す」こともすすんであいさつしている姿であることを確認しました。その上で、あいさつカードを用いて自分自身のあいさつについて振り返りを行いました。また、各クラスであいさつ名人を選び、あいさつをするにあたって「気を付けていることや意識していること、がんばったこと」などを動画や放送等を使って全校児童に伝えました。取組期間は子どもたちのすてきなあいさつの声が響いていました。

＜あいさつ週間をふりかえり（一部抜粋）＞

家族やクラスメイトに
毎日あいさつできた！

前よりもたくさん
あいさつをした！

人の顔を見てあいさつ
できたのがよかった。

前よりもたくさん
あいさつをした！



— 2学期の主な行事予定 —

9月29日(木) 6年生 陸上大会

10月12日(水) 校内マラソン大会【予備日 14日(金)】

10月29日(土) 文化祭(作品展示、バザーなど)

12月13日(火)～16日(金) 個別懇談会

12月23日(金) 2学期終業式

資源物回収へのご協力ありがとうございました

7月末の資源物回収では、悪天候ではありましたが、多くの保護者、地域の方々からご協力いただき、本年度は総額8,382円の収益を得ることができました。収益金については、子どもたちが学校で使用する備品の購入に充てさせていただきます。

